

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育スタジオspark箕面		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 3月 1日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	73	(回答者数) 30
○従業者評価実施期間	2026年 2月 1日		～ 2026年 3月 1日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 19日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・児童が通所を楽しみにしてくれている。児童の居場所になっている事。	児童がありのまままで過ごせる・共動共感・同目線での関わり。	よりsparkとしての関わりを深める中で、どのスタッフでも質の高い療育が提供できるように、研修を頻繁に取り入れていく。
2	・職員の配置数や専門性	定期的なOJT研修、スキルアップ研修、専門職(セラピスト)の方の対話を定期的に行っている。	今後も定期的に研修を実践し、内部研修の強化を行う。
3	・保護者の方と共に成長・課題を感じ共に進む事ができる	・保護者の方が相談しやすい環境、信頼関係の構築に努めている。	公式LINE、掲示なども活用しよりお声掛けさせていただけるよう周知する。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・定期的な通信やホームページ・SNS等の活用が不足している。	ホームページ・SNS等の活用はしておらず、活動内容は日々の個人の記録と送迎時の口頭説明が主である。	様々な方にspark療育を知っていただく為に定期的な通信やホームページ・SNS等の活用を検討していく。
2	保護者の交流の機会の少なさ	保護者会が定期的に企画されていない為、保護者への周知も出来ておらず定着していない。	イベント開催時にも保護者の交流も見られるためイベント開催の充実や年間で保護者会の実施など計画していく。
3	地域との連携について	地域の方との交流が少ない。	交流できる機会の把握に努める